

提出された意見と市の考え方

No.	提案箇所	提案された意見	市の考え方
1	P 9 3	赤羽根土地地区画整理事業の施工予定地 が、平成29年度田原市予算案で出されて いる資料と違います。出典の資料が過年度 の資料だとしても、誤解のない資料にして ください。	「出典：田原市都市計 画マスタープラン」と してあり、他の図表と のバランスを考えても 現在の図表5-1-3が適 当で、誤解のない資料 であると考えます。
2	P 9 6	田原市の地域特性の中に、表浜の連珠状 集落について記載してください。表浜地域 は、塊村が等間隔に連なる「連珠状集落」 を形成しており、昔の営みの中心である地 引網漁を基にした集落がそのまま維持され ています。P 9 6にも記載してください。	業務の参考 「連珠状集落」につい ては、「農村地域」に含 まれていると考えてお り、記述は不要と考え ます。
3	P 5 4	魅力あるまちなか居住の実現とあるが、 便利な豊橋への転出が多くなっており、田 原中心市街地は豊橋と同じような価格の土 地と広さでは、利便性の良い豊橋へ転出し てしまうのは仕方のない事です。住宅を買 う時には、まず地価を見ます。地価に関す る記述を入れてください。	業務の参考 市内でも土地価格の 格差があり、また、経 済情勢の中でも需要と 供給のバランスによる 価格の変動がありま す。 最新の地価調査、地価 公示の価格を掲載した としても毎年価格は変 動し、他市との比較も 非常に困難であるた め、基本計画には馴染 まない内容であるとい えます。

4	不明	<p>民間業者は儲けを最優先して、敷地をどれだけ細かく分割出来るか、作っては売っただけの消費材としての住宅を作っており、まちづくりには貢献していません。狭い敷地の狭い住宅では、子供の結婚等の将来の家族構成の変化に対応できずに、家族が減っていき、将来の空き家になります。また蔵王団地のように駐車スペースが増やせず、辺り一帯が路上駐車だらけになります。豊かな住環境・綺麗な景観など住みたくなる街や住み続ける街にするには、行政でコントロールしなければ、どこにでもある細分化された空き家だらけの街になります。フロー消費型社会からストック型社会への転換のため、敷地の最低面積の規制を設けてください。</p>	<p>業務の参考 個人の権利に大きな影響のある規制であることから、基本計画に掲載する内容ではないと考えます。</p>
5	不明	<p>市街化調整区域に誰でも住宅を建てることができる条例として、稲沢市と新城市が、都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例（愛知県条例 平成23年7月19日 条例第37号）に基づく区域の指定をしております。平成29年4月から都市計画法の開発許可等が田原市へ移行しますが、人口減少が顕著な地域などで、このような条例等を施行してください。</p>	<p>将来的には住宅地の拡大の手法として考えられますが、現時点では方向性が決まっていない内容であるため、基本計画に掲載する内容ではないと考えます。</p>
6	P 4 8	<p>暮らしの豊かさの中に、前段に記述のある城下町の魅力が2重記載されています。また城下町の魅力と記載がありますが、一番に記載がある割に、記述が少ないので、魅力が伝わるような記述に変えるか、暮らしの豊かさにとまとめてください。</p>	<p>基本理念として囲い書きしており、文章として整っていると考えます。「*城下町の魅力」については、一部記述の修正をしました。</p>
7	P 4 8	<p>大都市と比較すると多少不便かもしれないがと記述があるが、豊橋と比較しても不便さは多いにある。大きく出て政令指定都市や県庁所在地のような大都市と比較したらいいのか、自虐的な記載をしたらいいのか、記述を変えてください。</p>	<p>インターネットを利用した情報の流通や共有化であったり、最新鋭に管理化された物流によって格差がなくなってきたとした表現で変更不要と考えます。</p>

8	P 6 4	街並み景観の整備の中に、敷地の最低面積の規制の検討を入れてください。	業務の参考 個人の権利に大きな影響のある規制であることから、基本計画に掲載する内容ではないと考えます。
9	P 5 5	分譲マンションの建設誘導促進とありますが、現在田原市内には分譲マンションは一棟もありませんが、一気に何十戸単位の販売が可能なほどの民間事業者や市民のニーズのあるものでしょうか。	P 5 1 に根拠となるアンケート調査の結果について記述されています。
1 0	P 6 4	都市基盤の整備に関して、バスの待合スペースの整備とバスベイ（バス停車スペース）の整備をしてください。	業務の参考 利用客の安全確保の面からは必要であり、順次整備を考えていますが、基本計画に記載する内容ではないと考えます。
1 1	P 7 8	赤羽根地区の無医村についての記述を記載してください。	P 9 3 【地域特性・課題】の記述を修正し、その中に「医療機関が不足している」としました。
1 2	P 8 5	歴史的・伝統的な住宅の活用の中の、まちなかにある歴史的・伝統的な町屋の絶対数は少なく、伝統的な農家住宅は絶対数が多いので、施策内容の2文と取組内容の2項をそれぞれ入れ替えてください。	業務の参考
1 3	P 9 6	地域特性・課題の中に、コミュニティを維持することが課題となっておりとありますが、原因である人口減少等の記載をしてください。	【地域特性・課題】について、一部記述を修正しました。

14	P96	誘導ターゲットに、自然を楽しみたい人やインターネットを利用した在宅の新しい働き方の人などを入れてください。	【誘導のターゲット(イメージ)】 一部記述を修正しました。
15	P97	関連するまちづくりの方向に、農村地域の集落内は特に狭い道路が多いので、狭あい道路の解消の推進を入れてください。	狭あい道路の解消は必要だが、ここに必要な記述ではないと考えます。また、道路整備の必要性については「農村地域」のみではなくP65「推進施策」の関連事業として記載しています。
16	P75	コレクティブハウジングは、図中に記述があるが、馴染みの無い用語で、また()内の説明でも分からないので、用語集に記載してください。	用語集に掲載します。